

知られざる生態について

咬まれると危険なムカデ

山林に近い民家では、ゴキブリなどを捕食するためにムカデがしばしば家屋の内部に侵入します。この場合、靴の中や寝具に潜んだりすることから咬害が多く、衛生害虫としても注意が必要です。

足が21対もあり強靭な毒牙をもっているムカデ。咬まれると焼けるように痛く、患部が倍ほどに腫れ上がります。ムカデの毒はスズメバチと同様、タンパク質を分解したり、血液中の血球を溶解したりする複数の酵素を含んでいます。そのため、赤ちゃんや幼児が咬まれると大変危険です。



特に注意が必要な時期とは

親ムカデの生殖行動が活発な5~6月と子ムカデが親離れする9~10月は住宅への侵入が非常に多くなるため、特に注意が必要です。

咬まれた時の応急処置

- ①真っ先に42℃以上できれば46~50℃の熱めの温湯シャワーもしくは流水を患部に当てながら幹部の外側から内側に向かって、皮膚内に注入された毒を絞り出します。
- ※ムカデの毒には激しい炎症を起こす酵素のほか、ポリペプチドやヒスタミンが含まれており、これらは蛋白質で構成されているため42℃以上の熱により変性し、失活します。そのため患部を冷やす前に熱めの温湯による加熱処理が大変有効です。
- ②温湯絞り出しのあと、氷で患部を冷やしたまま速やかに病院へ向かいましょう。体長10cmを超える大型個体に咬まれた場合、皮膚内へ注入される毒の量が多いことから、子供の場合は特に重篤なアナフィラキシーショックの危険が高まります。

室内でムカデを見つけた時の対処方法

- ①比較的ムカデが集まりやすい水回り(浴室、台所、洗面所、トイレなど)に火バサミを常備しておきます。見つけ次第、捕獲し屋外へ放り投げるか、熱湯に漬け込むなどして殺します。
- ②布団を外に干すときは雨上がりを避け、干した布団は必ず夕方までに取り込むようにしましょう。日没を過ぎて取り込む場合は、布団の隙間にムカデがいないか充分に確認しましょう。
- ③ムカデは家屋内に侵入後、おもに夜間に餌を探して徘徊します。浴室、台所、洗面所、トイレにゴキブリ用粘着トラップを設置しておくことをお勧めします。なお、粘着トラップは入口の傾斜を切り取り、バリアフリー化して、粘着面の中心に1cm角に切った魚肉ソーセージを置きます。魚肉ソーセージの誘引効果で捕獲率が高まります。
- ④ムカデは強い捕食性をもつ雑食性です。果物やお菓子も餌になるため、食品類は適切に管理しましょう。また、浴室床面の水滴はムカデの体力回復につながります。できれば拭き取って乾燥させましょう。

やってみよう ムカデ対策!!

①家の周りの湿気対策

雨上がりに水溜りになる場所や晴れた日でも湿っている場所に庭石や石垣などムカデの潜む隙間があると住宅への侵入 リスクが高くなります。砂を盛ったり、排水溝を掘るなどして土壌の排水改善をしましょう。

②雨の日は要注意!!

雨天時は網戸にせず窓を閉め切り、玄関ドアや勝手ロドア下の隙間は、内側から乾いたタオルを押し当てて隙間を塞い でおきましょう。雨上がりでも長雨で玄関周りが濡れているときは油断できません。

③明かりに集まる虫に注意

ムカデは門灯や窓の明かりに飛来する蛾などの虫を食べています。門灯や室内照明を虫の寄りにくいLED灯(電球色)に切 り替えてムカデを近付けないようにしましょう。

④最低気温15℃を超えたら要注意!!

最低気温が15℃以上になったら窓のサッシの閉まり具合やズレ、ゴムパッキンの劣化など 無いかよく点検しましょう。





蚊

■ムカデ ●チャタテムシ

カメムシ 毛虫•蛾

● ネズミ など 《リフォーム工事はアヤカポイント対象外です。》

小さな修理から住まいのリフォーム・増改築まで住まいのことならおまかせください。

https://www.ayahadio.com/reform/ リフォームディオ 検索 🖟

リフォームディオ専用ダイヤル

0800-123-8888



アプリ限定クーポンでお得にお買物!!

(ディオアプリ会員



アヤカ











ダウンロードは こちら▶▶







